

令和2年度教育課程研究集会 小学校 外国語活動・外国語

令和2年8月

奈良県教育委員会事務局学校教育課 義務教育係
指導主事 松本 彩恵

動画の視聴にあたって

ご準備いただくもの

- ・「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料
小学校外国語・外国語活動」
(以降、「参考資料」)



国立教育政策研究所のWebページからダウンロードすることもできます。

動画の内容

- I 外国語活動における評価の在り方
- II 外国語科における学習評価の基本的な考え方
- III 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」から

I 外国語活動における評価の在り方

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）

（平成31年3月） P. 4

「外国語活動の記録については、**評価の観点**を記入した上で、それらの観点到照らして、児童の学習状況に顕著な事項がある場合にその特徴を記入する等、児童にどのような力が身に付いたかを文章で端的に記述する。

評価の観点到については、設置者は、小学校学習指導要領等に示す外国語活動の目標を踏まえ、改善等通知別紙4を参考に設定する。」

I 外国語活動における評価の在り方

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）

（平成31年3月）P. 4

「外国語活動の記録については、**評価の観点**を見ることが

を
童
の
身
評
習
ま
ん、
以
昔

見
そ
が
学
踏

外国語活動の記録			
学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3			
4			

ま
ん、
以
昔
この資料を参考に設定する。」

II 外国語科における学習評価の基本的な考え方

学習指導要領「外国語科」の目標と「英語」の目標

小学校学習指導要領(平成29年3月31日告示) 第2章第10節 外国語

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

他教科等と共通

教科目標

(1)知識及び技能	外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気づき、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる <u>実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。</u>
(2)思考力・判断力・表現力等	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、 <u>音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。</u>
(3)学びに向かう力・人間性等	外国語の背景にある <u>文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</u>

英語 / 1 目標

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、第1の(3)に示す資質・能力を育成する。

英語教育の特質
(CAN-DO形式の目標)

聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることが <u>できるようにする。</u> イ ……	ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することが <u>できるようにする。</u> イ ……	ア ……		

英語の目標II領域別目標

5つの領域ごとの観点別評価の考え方

指導要録に記載
(学年末)

	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと	観点別 評価	評価
知識・技能							
思考・判断・ 表現							
主体的に 学習に取り組む 態度							

学年末に評価を総括し、指導要録に記載する際に全ての評価情報が揃っていればよく、**各単元ごとに、全ての領域・観点について記録に残す評価を行う必要はない**

ただし、各単元において、3観点をバランスよく見ることは重要

学習指導要領・指導要録における「評価」の考え方

指導要録に関して求められるのは、記録に残す総括的評価の部分

教師が行う学習評価

診断的評価:

学習前に、当該単元等で必要な知識等を習得しているかを確認する

形成的評価:

学習の過程において、個々の児童や学習集団全体の理解度などを確認する

総括的評価(記録に残す評価):

評価規準に即して、学習状況を総括し、観点別評価を行うために残す

※十分な指導を行った上で見取る

通知や事例集等で示す「評価」はこの部分を指す

いずれも教師の指導、児童生徒の学習の改善に生かす

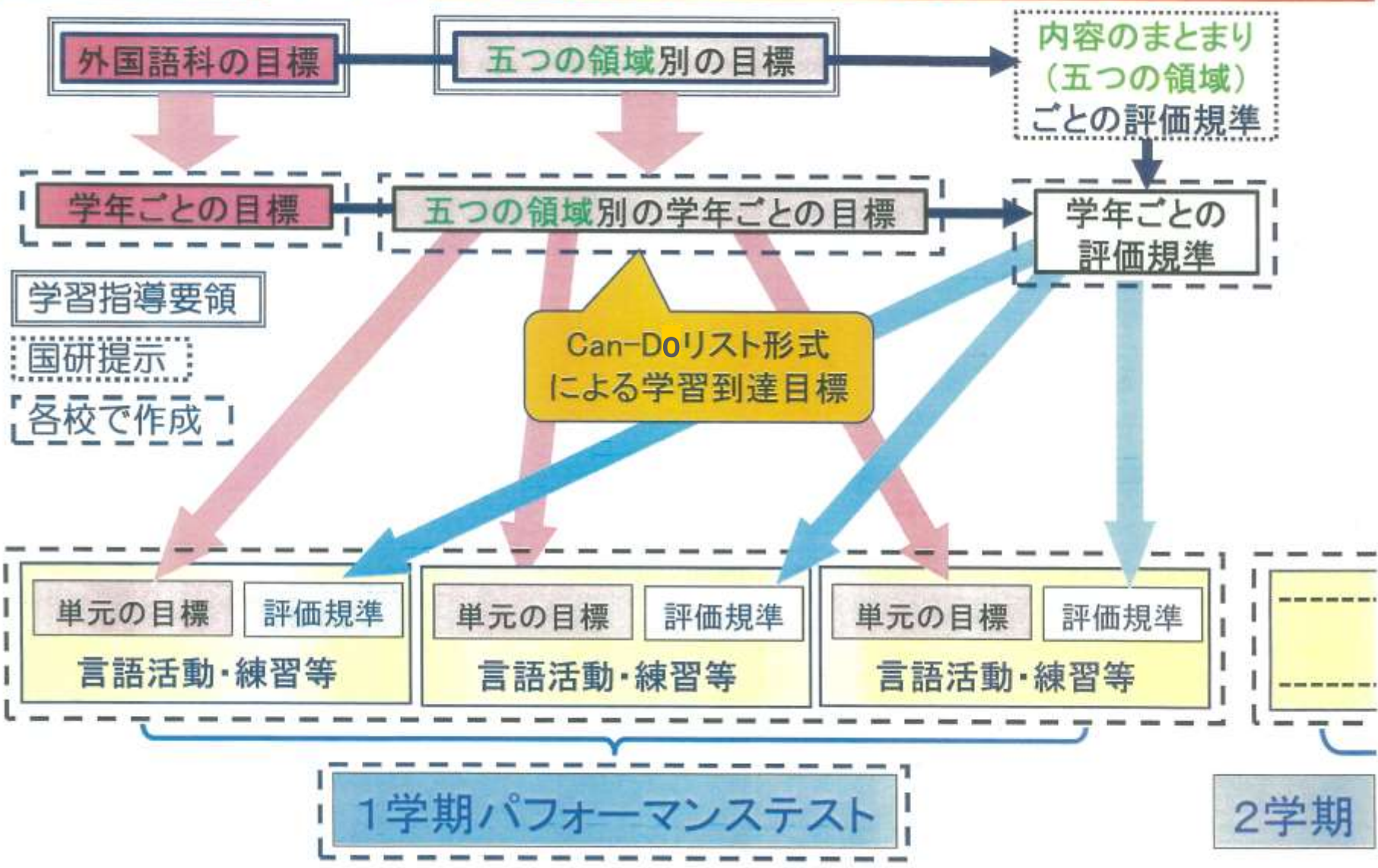
児童生徒が行う学習活動

自己評価・相互評価

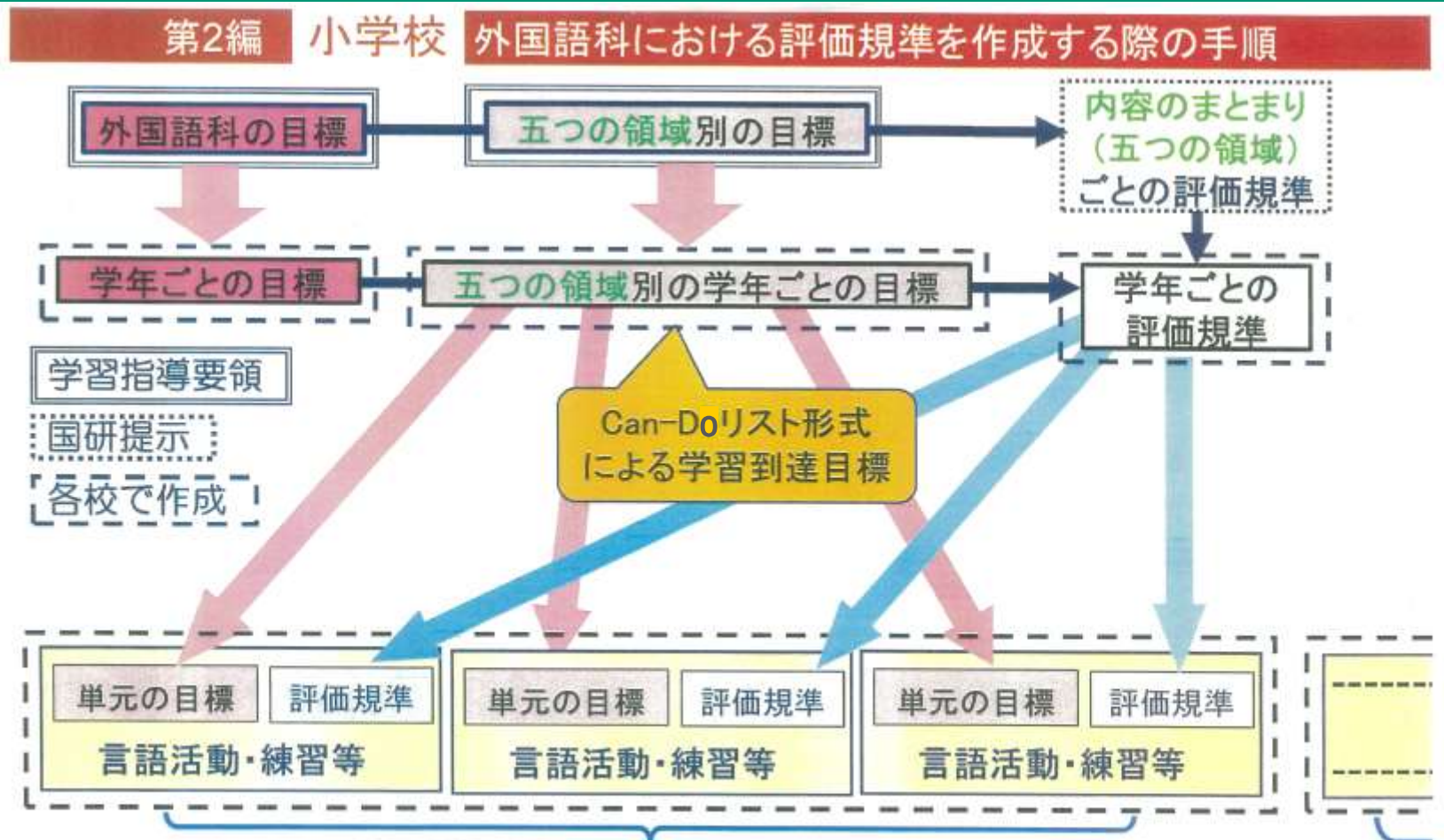
学習活動の一環として、児童生徒が自身のよい点や可能性に気付くことにより、学習意欲の向上を図るものであり、点数化して教師が行う評価に用いることなどは不適切。児童生徒が見通しを立て、振り返りをを行っているかなど(自己調整)を教師が確認するための材料の一つとして活用することが考えられるが、その際には、ノートやワークシートに書かれたものだけで評価するのではなく、知識・技能や思考・判断・表現等の状況を踏まえることが必要。

II 外国語科における学習評価の基本的な考え方

第2編 小学校 外国語科における評価規準を作成する際の手順



II 外国語科における学習評価の基本的な考え方



- 外国語科では、小学校学習指導要領において、「五つの領域」ごとに言語（英語）の目標が示されているが、各学年ごとの目標は示されていない。
- そこで、各学校では、「学年ごとの目標」、「五つの領域別の学年ごとの目標」を設定し、「学年ごとの評価規準」や「単元ごとの評価規準」を作成する必要がある。

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

「参考資料」で小学校の先生方に伝えたいこと

- ・指導要領に示された目標
- ・目標を達成するための指導の在り方
- ・「言語活動を通して」指導する



言語活動とは

「本当」のことを伝え合わせる
=身近で馴染みのある場面設定

外国語活動や外国語科においては、言語活動は、「実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う」活動を意味する。したがって、外国語活動や外国語科で扱われる活動がすべて言語活動かというところではない。(中略)例えば、発音練習や歌、英語の文字を機械的に書く活動は、言語活動ではなく、練習である。練習は、言語活動を成立させるために重要であるが、練習だけで終わることのないように留意する必要がある。

必然性のある
活動を。

「参考資料」を通して先生方に伝えたいこと

- ・指導要領に示された目標
- ・目標を達成するための指導の在り方
- ・「言語活動を通して」指導する

まずは、やってみる



「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

第1編 総説

第2編 「内容のまとまりごとの評価規準」を作成
する際の手順

第3編 単元ごとの学習評価について
・指導事例（6事例）の紹介



	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、自分のことや身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての具体的な情報を聞き取ったり、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての短い話の概要を捉えたりする技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、話字体で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音したり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を聞いて意味が分かるために必要な技能を身に付けている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読んで意味を分かっている。</p>
読むこと	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、話字体で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音する技能を身に付けている。音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を読んで意味が分かるために必要な技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、話字体で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音したり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を聞いて意味が分かるために必要な技能を身に付けている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読んで意味を分かっている。</p>
話すこと(やり取り)	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、指示、依頼をしたり、それらに応じたりする技能を身に付けている。日常生活に関する身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合ったりする技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、話字体で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音したり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を聞いて意味が分かるために必要な技能を身に付けている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読んで意味を分かっている。</p>

「知識・技能」
該当する単元で扱っている言語材料を正しく使っているか。

音声の特徴を捉えて話すことについては、それ自体を観点別評価の規準とはしない。

話すこと(発表)	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことについて話す技能を身に付けている。身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことについて話している。身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを話している。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。</p>
読むこと	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、話字体で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音したり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を聞いて意味が分かるために必要な技能を身に付けている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読んで意味を分かっている。</p>

小学校学習指導要領 第2章 第10節 外国語

第1 目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。

中学校学習指導要領 第2章 第9節 外国語

第1 目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項	[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、自分のことや身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての具体的な情報を聞き取ったり、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての短い話の概要を捉えたりする技能を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。
聞く	[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、自分のことや身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての具体的な情報を聞き取ったり、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての短い話の概要を捉えたりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分のことや身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての具体的な情報を聞き取ったり、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての短い話の概要を捉えたりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。	[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。	[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、自分のことや身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての具体的な情報を聞き取ったり、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての短い話の概要を捉えたりする技能を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。
読む	[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、活字で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音したり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を読み取ったり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を読み取ったりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、活字で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音したり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を読み取ったりする技能を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。	[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。	[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、大文字、小文字を活字で書いたり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写したりする技能を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。
話す(やり取り)	[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、指示、依頼をしたり、それらに応じたりする技能を身に付けている。日常生活に関する身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合ったりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、指示、依頼をしたり、それらに応じたりしている。日常生活に関する身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄などについて、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。	[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。	[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、指示、依頼をしたり、それらに応じたりする技能を身に付けている。日常生活に関する身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合ったりする技能を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。

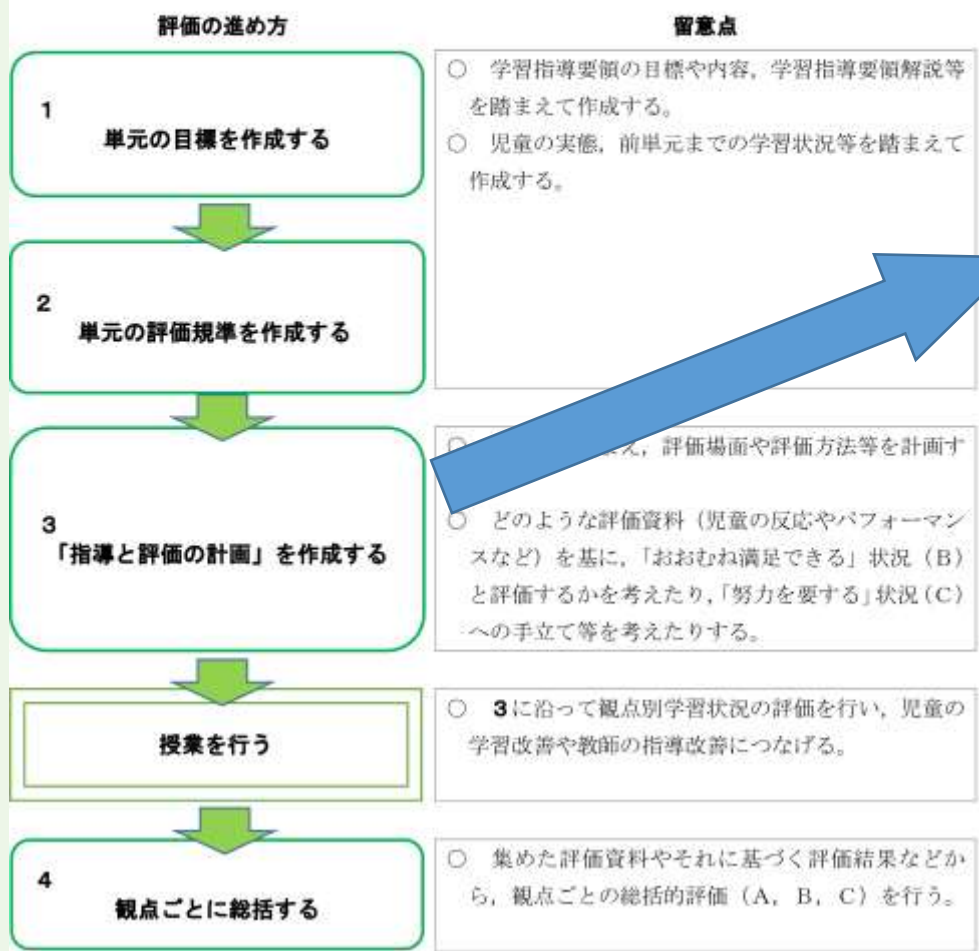
「思考・判断・表現」
コミュニケーションの目的・場面・状況に応じて、適切に表現したり、捉えたりしているか。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
聞く	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、自分のことや身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての具体的な情報を聞き取ったり、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての短い話の概要を捉えたりする技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分のことや身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての具体的な情報を聞き取ったり、日常生活に関する身近で簡単な事柄についての短い話の概要を捉えたりしている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語で話されることを聞こうとしている。</p>	話す(口)	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことについて話す技能を身に付けている。身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことについて話している。身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを話している。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。</p>
読む	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、活字体で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音する技能を身に付けている。音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を読んだ意味が分かるために必要な技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、活字体で書かれた文字を識別し、その読み方(名称)を発音したり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を読んでいる。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読んで意味を分かろうとしている。</p>	書く	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、大文字、小文字を活字体で書いたり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写したりする技能を身に付けている。自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりする技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、大文字、小文字を活字体で書いたり、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写したりしている。自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりしている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて書き写したり書いたりしようとしている。</p>
話す(口)	<p>[知識] 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、指示、依頼をしたり、それらに応じたりする技能を身に付けている。日常生活に関する身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合ったりする技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、指示、依頼をしたり、それらに応じたりしている。日常生活に関する身近で簡単な事柄についての自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合ったりする技能を身に付けている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。</p>				

「主体的に学習に取り組む態度」
 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて
 コミュニケーションを図ろうとするためには、「外国語の背景にある文化に対する理解を深め」、「他者に配慮」することが必要

1 本編事例における学習評価の進め方について

単元における観点別学習状況の評価を実施するに当たり、まずは年間の指導と評価の計画を確認することが重要である。その上で、学習指導要領の目標や内容、「内容のまとめり（五つの領域）ごとの評価規準」の考え方等を踏まえ、以下のように進めることが考えられる。なお、複数の単元にわたって評価を行う場合など、以下の方法によらない事例もあることに留意する必要がある。



評価の進め方

① 単元の目標を作成する

② 単元の評価規準を作成する

③ 「指導と評価の計画」を作成する

授業を行う

④ 観点ごとに総括する

第3編 P.45 事例Ⅰ

外国語科 事例1

キーワード 指導改善・学習改善、「聞くこと」「話すこと [やり取り]」における評価、指導の計画から評価の総括まで

単元名

We Can! 1 Unit 2

「When is your birthday?」

(第5学年)

関係する領域別目標

「聞くこと」

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

「話すこと [やり取り]」

イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。

「書くこと」

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

(参考)今年度から使用の教科書との関連

NEW HORIZON 5年Unit2、Here We Go! 5年Unit2、Junior Sunshine 5年Unit2、CROWN Jr. 5年Lesson 1、Blue Sky 5年Unit 1

Ⅰ 単元の目標

目的

1 単元の目標

自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取ったり、誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて伝え合ったりできる。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。

※なお、本単元における「書くこと」については目標に向けて指導は行うが、本単元内記録に残す評価は行わない。

聞くこと

書くこと

話すこと [やり取り]

観点別の学習状況について評価する時期や場面を精選

2 単元の評価規準

2 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p><知識> 月日の言い方や, I like/want ~. Do you like/want ~? What do you like/want? When is your birthday?, その答え方について理解している。</p> <p><技能> 誕生日や好きなもの, 欲しいものなど, 具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>相手のことをよく知るために, 誕生日や好きなもの, 欲しいものなど, 具体的な情報を<u>聞き取っている</u>。</p>	<p>相手のことをよく知るために, 誕生日や好きなもの, 欲しいものなど, 具体的な情報を<u>聞き取る</u>ようとしている。</p>
話すこと [やり取り]	<p><知識> 月日の言い方や, I like/want ~. Do you like/want ~? What do you like/want? When is your birthday?, その答え方について理解している。</p> <p><技能> 誕生日や好きなもの, 欲しいものなどについて, I like/want ~. Do you like/want ~? What do you like/want ~? When is your birthday?等を用いて, 考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために, 自分や相手の誕生日や好きなもの, 欲しいものなどについて, お互いの考えや気持ちなどを<u>伝え合っている</u>。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために, 自分や相手の誕生日や好きなもの, 欲しいものなどについて, お互いの考えや気持ちなどを<u>伝え合おう</u>としている。</p>

P.46

P.47

単元文のまとまりの中で適切に評価を実施するためには、観点別学習状況を記録に残す場面等を精選し、単元の計画を立てる段階から、評価時期や場面、評価方法を考えておくことが重要であり、そのことを踏まえ、以下のとおり指導と評価の計画を作成した。

本事例では、児童の学習状況を記録に残す評価については、「評価」の欄に「」とともに「**聞くこと**」/「**話すこと**」/「**やり取り**」の記録に残す評価」として示している。

それに加えて、日々の授業の中で児童の学習状況を適宜把握して指導の改善に生かすことが重要であるため、児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を把握する必要がある。そこで、本事例では、指導改善と学習改善のための方策の一例として、以下の「単元の指導と評価の計画」の中で「評価」の欄に「**児童の学習改善のためのポイント例**」を記載し、活動の欄に「**児童の学習改善のためのポイント例**」を記載し、単元の指導と評価の計画を作成した。

児童の学習改善のためのポイント例

Small Talk : 「ST」、Let's Listen : 「LL」、Let's Watch and Think : 「LW&T」、Activity : 「ACT」、STORY TIME : 「STIME」、Let's Chant : 「LC」、Let's Talk : 「LT」

3 「聞くこと」「話すこと」「やり取り」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画（7時間）

時	目標・活動	評価
		知識技能 思考力 態度
1	<p>●月の言い方を知る。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。</p> <p>○Small Talk : おきな多摩や月 [Let's Watch and Think 1] p.10, 11 [Let's Play 1] ボインティングゲーム(半期) p.10, 11 [Let's Chant] Twelve Months (歌) p.10, 11 [Let's Listen 1] p.12 - 画面にある行事は何かを予想し、音声を聴いて確認できる音について、教師とやり取りし、友だちを導かせる。</p> <p>○Let's Read and Write ○Sounds and Letters (A, H, M)</p>	<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を把握する。</p> <p>【教師の指導改善のためのポイント例】</p> <p>で、理解しにくい児童がいた場合は、When is your birthday? と児童に尋ね、児童の日本語での回答を Your birthday is ~ と置き換え、本単元で扱われるようにする。</p>
2	<p>●月名を聞いたり書いたりすることができるとともに、日付の言い方を知る。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。</p> <p>○Small Talk : 誕生日と誕生日プレゼント [Let's Chant] Twelve Months (歌) p.10, 11 [Let's Listen 2] p.13 - 英語での日付の読み方や書き方を聞く。 [Let's Watch and Think 2] p.12 - 世界の行事名と、それが開催される月日、また、それがどのような行事なのかを説明する。 [Let's Chant] When is your birthday? p.13 ○Let's Read and Write ○Sounds and Letters (Y, V, X, W, P)</p>	<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を把握する。</p> <p>【教師の指導改善のためのポイント例】</p> <p>活動を通して月名を繰り返し聞き取る中で、理解しにくい児童がいた場合は、When is your birthday? と児童に尋ね、児童の日本語での回答を Your birthday is ~ と置き換え、本単元で扱う単語や表現を十分練習させるようにする。また、外国語活動で十分習得しただけでこれまでに学習した Do you like ~? Yes, I do./No, I don't./I like ~. What do you want? I want ~. などを使って、好きなものや、欲しいものについて発音練習をするようにする。</p>

●誕生日や好きなものを聞き取ることができる。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。

○Small Talk : 誕生日と誕生日プレゼント
[Let's Chant] When is your birthday? p.13
[Let's Listen 3] p.13
- 音声を聞いて、登場人物のイラストと誕生日を線で結ぶ。誕生日について、指導者の質問に答える。

【児童の学習改善のためのポイント例】

本時の LW&T と併せて聞き取れない児童がいくつかを把握し、イヤホン等で意識して聞いたり書いたりするよう促す。

【児童の学習改善のためのポイント例】

登場人物の Hanna と Hanna が好きなものも聞き取る。誕生日や好きなものについて尋ねたり書いたりする。

【児童の学習改善のためのポイント例】

When is your birthday? と数回を尋ねた後、半休にも尋ね、誕生日を言えたかどうかを尋ねて返ってきたら褒める。

【児童の学習改善のためのポイント例】

●誕生日や好きなものを聞き取ったり、それらについて尋ねたり書いたりして伝え合ったりすることができる。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。

○Small Talk : 誕生日と誕生日プレゼント
[Let's Chant] Twelve Months (歌) p.10, 11
[Let's Listen 4] p.14
- ヤングス教材を再度、同じく Hanna について分かったことをイラスト、誕生日や好きなもの、欲しいものについて教師の質問に答える。

【児童の学習改善のためのポイント例】

で、理解しにくい児童がいた場合は、When is your birthday? と児童に尋ね、児童の日本語での回答を Your birthday is ~ と置き換え、本単元で扱われるようにする。

【児童の学習改善のためのポイント例】

●誕生日や好きなものを聞き取ったり、それらについて尋ねたり書いたりして伝え合ったりすることができる。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。

○Small Talk : 誕生日と誕生日プレゼント
[Let's Chant] Twelve Months (歌) p.10, 11
[Let's Listen 5] p.15
- 英語での日付の読み方や書き方を聞く。
[Let's Watch and Think 3] p.14
- 世界の行事名と、それが開催される月日、また、それがどのような行事なのかを説明する。
[Let's Chant] When is your birthday? p.13
○Let's Read and Write
○Sounds and Letters (Y, V, X, W, P)

【児童の学習改善のためのポイント例】

活動を通して月名を繰り返し聞き取る中で、理解しにくい児童がいた場合は、When is your birthday? と児童に尋ね、児童の日本語での回答を Your birthday is ~ と置き換え、本単元で扱う単語や表現を十分練習させるようにする。また、外国語活動で十分習得しただけでこれまでに学習した Do you like ~? Yes, I do./No, I don't./I like ~. What do you want? I want ~. などを使って、好きなものや、欲しいものについて発音練習をするようにする。

【児童の学習改善のためのポイント例】

で、理解しにくい児童がいた場合は、When is your birthday? と児童に尋ね、児童の日本語での回答を Your birthday is ~ と置き換え、本単元で扱われるようにする。

【児童の学習改善のためのポイント例】

本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を把握する。

【教師の指導改善のためのポイント例】

本時の LW&T において、好きなものを聞き取れていない児童がいた場合は、次時の LW&T4 を複数回視聴させ、指導者が I'm Hanna. I like...? I want...? と質問内容を確認し、その児童に When is your birthday? What do you want for your birthday? Do you like ~? と尋ね、これらの表現を十分に聞かせ理解させるようにする。また、次時の活動につながるために、本時の歌や活動後に I like soccer. What sport do you like? I want ~ for my birthday. When is your birthday? What do you want for your birthday? のように、指導者が好きなものや欲しいものを表現して尋ね、児童の好きなやり取りの中で表現練習をさせる。

【教師の指導改善のためのポイント例】

本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を把握する。

【教師の指導改善のためのポイント例】

本時の LW&T4 において、好きなものを聞き取れていない児童がいた場合は、次時の LW&T4 を複数回視聴させ、指導者が I'm Hanna. I like...? I want...? と質問内容を確認し、その児童に When is your birthday? What do you want for your birthday? Do you like ~? と尋ね、これらの表現を十分に聞かせ理解させるようにする。また、次時の活動につながるために、本時の歌や活動後に I like soccer. What sport do you like? I want ~ for my birthday. When is your birthday? What do you want for your birthday? のように、指導者が好きなものや欲しいものを表現して尋ね、児童の好きなやり取りの中で表現練習をさせる。

【教師の指導改善のためのポイント例】

本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を把握する。

【教師の指導改善のためのポイント例】

本時の LW&T4 において、好きなものを聞き取れていない児童がいた場合は、次時の LW&T4 を複数回視聴させ、指導者が I'm Hanna. I like...? I want...? と質問内容を確認し、その児童に When is your birthday? What do you want for your birthday? Do you like ~? と尋ね、これらの表現を十分に聞かせ理解させるようにする。また、次時の活動につながるために、本時の歌や活動後に I like soccer. What sport do you like? I want ~ for my birthday. When is your birthday? What do you want for your birthday? のように、指導者が好きなものや欲しいものを表現して尋ね、児童の好きなやり取りの中で表現練習をさせる。

【教師の指導改善のためのポイント例】

記録に残す評価

<p>○指導者の誕生日についての短い話を聞き、聞き取ったことをワークシートに記入する。</p> <p>- 誕生日や好きなもの、欲しいものについて質問に答えたり書いたりする。</p> <p>○オマケゲーム [Activity 3] p.14</p>	<p>【聞くこと」の記録に残す評価】</p> <p>○指導者の誕生日や好きなもの、欲しいものを聞き取っている。行動観察・ワークシート 記述分析。 - 児童が聞き取る様子やワークシートの記述を分析し、評価の記録を残す。 →p.52</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

第3編 事例1

第3編 事例1

P.48

P.49

第3編
事例1

第3編
事例1

記録に残す評価

○Let's Read and Write
○Sounds and Letters (文, G, D, H)

◆相手のことをよく知るために、誕生日などについて短い話を聞いて、具体的な情報を聞き取ったり、誕生日や好きなもの、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合ったりすることができる。また、漢字の大文字を書くことができる。

[Let's Chant] When is your birthday? p.13
[Let's Watch and Think 4] p.13
+デジタル教材を視聴。動画しひびくについて分かったことをテキストに書く。
○Small Talk : 欲しいもの
○メモリー・ゲーム
[Activity 2] p.13
+プレゼンした1人の話を聞いてパースデーカードを作る。

【教師の指導改善のためのポイント例】
本時では、「話すこと[やり取り]」については、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。

【「聞くこと」の記録に残す評価】
○相手のことをよく知るために、誕生日などについて短い話を聞いて、具体的な情報を聞き取っている。<行動観察・テキスト記述分析>
○相手のことをよく知るために、誕生日な

◆自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。

[Let's Chant] When is your birthday? p.13
【教師の指導改善のためのポイント例】
「話すこと[やり取り]」は、「聞くこと」ができていくことが前提となるため、現時点で「聞くこと」が不十分な児童がいる場合は、LCの後にその児童とやり取りを行い、児童が自信をもってACT2で

[Activity 2] p.16
+パースデーカードの相手を探し、相手に配慮しながらカードに書かされていることについてやり取りする。

【「話すこと[やり取り]」の記録に残す評価】
○自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。<行動観察>
○自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて尋ねたり答えたりして伝え合うとしている。<行動観察>
+児童が伝え合う様子を観察し、評価の記録を残す。

[STORY TIME] p.17

本単元における「聞くこと」「話すこと[やり取り]」の評価場面

時	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1			
2			
3			
4	指導者の話を聞く		
5	(LW&T 5)		LW&T 5
6	ACT 2		
7	(ACT 2)		ACT 2

第3編 P.65~76 事例3

4-1 「話すこと〔発表〕」（主体的に学習に取り組む態度）」の評価例

P.73

評価場面	Unit 1 と Unit 2 を通した 2 単元全体
評価方法	行動観察
評価規準	相手によりよく分かってもらえるように、日本の行事や食べ物、自分の好きな日本文化などについて、考えや気持ちなどを話そうとしている。
評価例	<p>・児童1は、Unit 1 第1時の <u>Let's Watch and Think</u> の内容について、教師からの質問に答えたりやり取りをしたりすることがうまくできず、次の活動の <u>Let's Talk</u> の一回目のペア活動ではうまく話せない様子だったが、二回目の活動の前に教師がゆっくりと話した英語をモデルとして、<u>My name is Kota. I like cats.</u> と相手に伝えることができていた。第2時以降の <u>Let's Talk</u> では、周りの友達や教師の支援を得ながら理解した <u>Let's Watch and Think</u> の内容を参考にしながら、好きなスポーツや誕生日などについて話すことができるようになってきた。また、振り返りシートに、「最初は自分のことを話すのがとても難しかったけど、先生がゆっくりと話してくれて、音声を何度も聞かせてくれたので、少しずつ話せるようになってきたと思う。先生や英語のうまい伊藤さんの話していることも参考にしたい。」という記述も見られた。</p> <p>Unit 2 第8時では、第7時に作ったポスターを見せながら、<u>Do you like snow? We have snow festival in Hokkaido. You can see beautiful snow. You can eat delicious seafood, too.</u> と話していた。また、振り返りシートに、「紹介するのは難しかったが、楽しそうに聞いてくれたのでよかった。雪祭りについて調べたので、サイモン先生からの質問にも答えられた。次は、すき焼きなどのおいしい和食についても紹介してみたいと思う。」という記述があった。したがって、児童1は、Unit 1 と Unit 2 を通して自ら学習の目標をもち、試行錯誤しながら学習を進め、次の新たな学習につなげるといった、学習に関する自己調整を行いながら、粘り強く知識及び技能を獲得したり思考、判断、表現しようとしていたりしていると見て、「主体的に学習に取り組む態度」において「十分に満足できる」状況 (A) と判断した。</p>

第3編 P.77～87 事例4

4-3 本單元における「話すこと [発表]」における評価の総括

P.84

評価観点	知識・技能			思考・判断・表現		
	第4時 LT	第7時 ACT 2	本単元の評価	第4時 LT	第7時 ACT 2	本単元の評価
評価場面						
評価方法	行動観察	行動観察		行動観察	行動観察	
評価規準	自分たちが住む地域について、We don't have ～.やI want ～.などを用いて、欲しい施設とその理由などを話している。	自分たちが住む地域について、そのよいところや願いも含めて、We can/enjoy ～.などを用いて、自分の考えや気持ちなどを話している。		自分たちが住む地域について、相手に伝わるように、伝えたい内容を整理した上で、欲しい施設とその理由などを話している。	自分たちが住む地域について、相手に伝わるように、伝えたい内容を整理した上で、そのよいところや願いも含めて、自分の考えや気持ちなどを話している。	
児童1	a	a	A	a	a	A
児童2	c	b	B	b	b	B

※児童2の「知識・技能」にかかわる評価の総括について

第4時で「努力を要する」状況(c)と判断したが、第7時では「おおむね満足できる」状況(b)と判断した。評価の総括では、c, bであることから、「B」と総括した。第4時の活動よりも第7時の活動では、使用する言語材料が増えている中、第4時の目標である、地域にない施設や欲しい施設についても話している姿が見られたからである。

第3編 P.77~87 事例4

4-4 「書くこと」(「知識・技能」「思考・判断・表現」)の評価例(第5・6時)

P.84~85

評価場面	Activity 2 活動内容：前時までには話したことや書きためてきたワークシート、テキストのミニポスターを参考にしながら、ワークシート①及びオリジナルミニポスターを作成する。
評価方法	行動観察、ワークシート①及びオリジナルミニポスター記述分析
事前の手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・本時までの Let's Read and Write の活動を通して、簡単な語句や基本的な表現を書き写すことへの指導を行っておく。また、その過程において、本時で「努力を要する」状況(c)になることが予想される児童がいた場合は、メモを残すようにし、継続的に適切な指導を行い本時の活動につなげる。 ・本活動の前には、書き写す際の留意点を全体で話し合ったり、指導者がモデルを示したりするなどして、目標を全体で共有できるようにする。

評価例

This is my town!
We don't have a library.
I want a library.
We have a big park.
It's good. I like jogging.
Sakura is nice.

児童1のワークシート①

This is my town!
We don't have a zoo.
I want a zoo.
We have boach.
Nice!!
Sakura is nice.

児童2のワークシート①

This is my town!
We don't have a zoo.
I want a zoo.
We have a park.
Sakura is nice.

児童3のワークシート①

・児童1は、自分たちの住む地域について、そのよさや願い、自分の考えや気持ちなどを表す

小学校第六学年用学習教材の配布について

文部科学省初等中等教育局教育課程課通知(令和2年7月16日付)

小学校6年生用
ふり返り学習教材
外国語

Hello!
I'm Taira Kazu.
Let's enjoy English!

文部科学省

年 級 名 前

目次

空に

中西

【神田】

【津田】

(1)

ap

(2)

gr

(3)

bas

(4)

ke

★L

0が

0が1

0が4

0が2

文字画

1.

2. アル

Ac

Hh

Oo

Vv

いくつ

8個ひき

9～15

16～25

全部

総本編 (閉題) ★★★レベル でお話を聞いて答えよう。

... Kazu が好きな動物をそれぞれ選んでかきまわしよう。

... Kazu が好きな動物は、いくつかあります。マリア (Maria) の好きな動物は何ですか。日記に書きまわしなさい。セントは、記事の中にあります。

28

... Maria が Kazu の学校に転校して来たのは、何年ですか。日記に書きまわしなさい。セントは、記事の中にあります。

34

... あなたの「住居」が何か。日記に書きまわしなさい。セントは、記事の中にあります。

38

... 17歳は何歳の教科書の何冊ですか。日記に書きまわしなさい。セントは、記事の中にあります。

44

... Maria が Kazu に何の教科書を買ってほしいのかの日記を書きなさい。日記に書きまわしなさい。セントは、記事の中にあります。

50

16 P.50

... 54 P.62

Friends! Plus® の紙面及び音